



文書伝道部ニュース

7月号

2023.7.13 発行

テーマ聖句 「御言葉を宣べ伝えなさい。折が良くても悪くても励みなさい。とがめ、戒め、励ましなさい。忍耐強く、十分に教えるのです。」 テモテへの第二の手紙 4章 2節

多くの例をあげ警告をくりかえして、イエスは、ユダヤ人が神のみ子をこぼむ結果がどんなものであるかを示された。これらのみことばを通して、キリストはまた、彼をあがない主として受け入れようとしなない各時代のすべての人々に語りかけておられた。一つひとつの警告は彼らのためである。けがされた宮、不従順な息子、いつわりの農夫、侮べつ的な建築者などは皆一人一人の罪人の経験に反映している。(『各時代の希望』第65章ふたたびきよめられた宮 文庫版下巻64ページ)

今月の言葉

「ひとりのみどりごがわれわれのために生れた、ひとりの男の子がわれわれに与えられた。まつりごとはその肩にあり、その名は、『靈妙なる鐵士、大能の神、とこしえの父、平和の君』ととなえられる。」(イザヤ9:5) 今月は平和について考えてみました。

キリストの實物教訓第9章の中に「実はキリストご自身が、高価な真珠である。彼の中に天の父の栄光がすべて集められ、神の徳が満ち満ちているのである。彼は、父なる神の栄光の輝きであり、神の本質の真の姿である。神の属性の栄光が、彼の品性にあらわされている。聖書のどのページも神の光に輝いている。キリストの義は、純粋な白真珠のように、しみも傷もない。どんな人間の技術をもってしても、この偉大で尊い神の賜物を、それ以上にすぐれたものにすることはできない。」と。

「キリストは『平和の君』である。キリストのみわざは、罪が破壊した平和を、天と地に回復することである。『このように、わたしたちは、信仰によって義とされたのだから、わたしたちの主イエス・キリストにより、神に対して平和を得ている』(ローマ5:1)。誰でも罪と絶縁することに同意し、キリストの愛に心を開くものは、この天の平和を持つ者となる。これ以外に、平和の基はない。心に受け入れられたキリストのめぐみは、敵意をしずめ、魂に愛を満たす。神との平和また隣人との平和を保っている者は、決して不幸になることはない。彼の心には嫉妬はない。そこには、悪意の入る余地がない。憎悪も存在しえない。神と調和している心は、天の平和の共有者である。その周囲のすべての者に、その祝福された感化を及ぼすのである。平和の精神は、世の争いに疲れ、悩む

人々の心に、露のようにとどまる。キリストに従う者たちは、平和の使信をもって世につかわされている。きよい生活の無意識の感化によってキリストの愛をあらわし、ことばと行為によって、他の人に罪をすてさせ、心を神にささげるように導く者は、平和をつくり出す人である。」(祝福の山34P)

「平和を実現する人々は幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。」(マタイ5:9 新共同訳)

「平和」=ギリシャ語アイレーネ、ヘブル語シャローム「人間の最高の幸福をつくり出すすべてのもの」の意(相手の人に悪いことが起こらないばかりか、すべて良いことが起こるように願う事)

聖書での「平和」の意味は「すべての心配事がなくなることではなく、すべての幸福を楽しむことである」

「平和をつくり出す人」とは、「平和の神がなされるその業に働いているのである。」ローマ15:33、IIコリント13:11、Iテサロニケ5:23、ヘブル13:20 人と人との関係の平和

「天よりの新しい生命がその人の内部に働かなければ、人は罪よりきよめられることはできません。この力というのはキリストであります。キリストの恵みのみが、人の力なき魂を生きかえらせて、これを神ときよきに導くことができるのであります。」(キリストへの道15P)

私どものために払われた驚くほどの犠牲を静かに瞑想してみましょう。

文書伝道部 次長 池田義生

■お知らせ

■2023 年住所録をお送りいたします

2023 年の住所録が完成しましたので、同封いたします。アンケートをお願いした際に住所等の変更のご連絡を下さった方の情報が最新のものになっているかどうかを、どうぞご確認ください。修正点がございましたら、お手数ですが文伝部までご連絡ください。

■文書伝道部主催秋の断食祈祷会開催のご案内

9月8日(金)～9月10日(日)に、文伝部主催秋の断食祈祷会を開催予定です。会場は教団研修棟と教団礼拝室です。NSD 出版部長をゲストスピーカーとしてお招きしております。皆様に案内状を同封しておりますので、ご確認ください。

本プログラムは研修会としてではなく修養会として行うため、参加費および宿泊費は文書伝道部から支出しますが、交通費に関しては文伝者 A の方も B の方も 5,000 円までの自己負担をお願いいたします (5,001 円を超える分は、補助が出ます)。

詳細は別紙のプログラムをご覧ください。参加お申し込み締切は 8 月 7 日(月)です。

オンライン配信はありません。全期間ご参加になれる方のみ申し込みを受付いたします。定員は 20 名です。

このプログラムには、同時期に横浜で開催されるユースラッシュの参加者も一部合流いたします。また、亀甲山文伝クラブの方も参加される場合があります。予めご了承ください。

■2 種類の健康トラクト注文開始について

文伝者用のトラクトが ABC で在庫切れになってしまい、ご迷惑をおかけしております。ただいま、新しい健康トラクトを作成中ですが、それまでの間にご使用いただけるものとして、過去に印刷された健康トラクト (『心と体の健康を保つ 12 の健康原則』、A4 二つ折り、3 枚綴り、『世界には元気で長生きしている人がたくさん住んでいる地域がある!』食事編 B4 四つ折り) をメディアセンターから譲り受けました。注文枚数の上限は 400 部とさせていただきます。また、なくなり次第終了です。送料はメディアセンターが負担いたしますので、よろしければメディア献金をしていただければ幸いです。

■『その「宗教」は本物か』販促キャンペーン特典対象者のお知らせ

6 月末までの一般販促キャンペーン対象者はありませんでした。

〈お尋ね本〉

2013 年福音社発行の『あなたの心を本当に変える 4 つの習慣』をお探しの方がおられます。もし在庫をお持ちで、お譲りいただける方がおられましたら教団伝道局 (045-921-1123) までご連絡いただけますと幸いです。どうぞよろしく願いいたします。

■あかし

安藤悦子 (久慈川教会)

トラクト配布のために自宅を出る前に、神様にお祈りをしました。「神さまどうぞ、今からトラクト配布に行きますが、困っている方がおられましたら、私を御用のために用いてください。」トラクト配布が終わり、自宅へ向かう途中に、通りすがりの男から声をかけられました。「駅に行く道を教えてください。」

私は、お祈りが聞かれた! と嬉しくなり、喜んで駅への道をお伝えしました。その方が、無事に駅に着けますように、と心の中でお祈りしました。私は、これまで人に道を聞かれたことは一度もありませんでした。ですから、神さまが祈りにこたえてくださったことが分かりました。また、その次の数も、おばあさんが、トラクト配布をしている私を見て、「頑張んなさい」と声をかけてくださいました。私は神様に用い

られているんだなと、思いました。神様に感謝します。

■ 月間報告

聖書通信講座申し込み（6月） : 2件 （2023年累計 10件）

最も販売数の多かった本（6月）

- | | | |
|-----|-----------------------------|-------|
| 第1位 | ： 『人生という舞台が回るとき』 | (27冊) |
| 第2位 | ： 『希望の羅針盤2～神の預言編～』 | (25冊) |
| 第3位 | ： 『葉のいらぬカラダの希望の羅針盤2～神の預言編～』 | (14冊) |

■ 祈りのテーマ

- ※日々聖霊を求め祈りを通して個人的リバイバルが与えられますように
- ※新型コロナウイルスの感染拡大が終息しますように
- ※文書伝道者の皆様のお働きが神様の御心に従って拡大しますように
- ※ユースラッシュがコロナ禍でも進展していけますように
- ※文書伝道に献身する新しい志願者が与えられますように
- ※福音社の数少ない編集部員の健康が支えられ、出版が継続されますように